# 柏市第4回在宅医療推進のための地域における多職種連携研修会 概要

名称	柏市 在宅医療推進のための地域における多職種連携研修会					
目的	柏市における在宅医療の推進及び多職種連携の促進					
主催	柏市医師会、柏市					
共催	柏歯科医師会、柏市薬剤師会、柏市訪問看護連絡会、柏市介護支援専門 員協議会、柏市在宅リハビリテーション連絡会、東葛北部在宅栄養士会					
後援	国立長寿医療研究センター					
協力	東京大学高齢社会総合研究機構					
日程	1日目 : 平成 25 年 6 月 8 日 (土) 14:00~19:00 (開場 13:30) 2日目 : 平成 25 年 6 月 9 日 (日) 9:00~17:30 (開場 8:30) 在宅実地研修: 受入機関と個別日程調整 (医師のみオプション) ※在宅実地研修はオプションとしておりますが、他の医師の訪問診療に同行する機会は日常的には得られない貴重なものですので、可能な限り参加をお勧めします。 ※1 日目の研修終了後に、職種を超えた交流を目的とした懇談会を予定しております。					
会場	東京大学柏キャンパス(柏市柏の葉 5-1-5) 第 2 総合研究棟 3 階会議室					
参加 対象	正規受講者:柏市内の在宅医療・ケア関係者(開業医、病院医師、歯科医師、薬剤師、訪問看護師、病院看護師、介護支援専門員、病院ソーシャルワーカー、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、管理栄養士、介護サービス事業者、他) 各職種 5~6名 傍聴者: 各地にて本研修会に類する研修会の開催を予定している郡市医師会関係者、自治体職員、等 ※会場の関係により、予定数を超過した場合にはやむを得ずお断りする場合がございます。何卒ご了承ください。(傍聴者定員:40名程度)					
修了 要件	全日程の出席(修了証書を発行) ※上記以外の方には、受講された単元が記載された受講証明書を発行いたします。					
受講費用	無料 ※本研修は、東京大学高齢社会総合研究機構が開発した研修教材に基づき、千葉県地域医療再生基金による支援を得て実施されています。 ※2 日目のお弁当代、1 日目の懇談会参加費については、実費負担をいただく予定です。					
備考	<ul> <li>・本研修会受講者の皆様には、受講前後の教育効果評価を目的として、アンケートやインタビュー調査へのご協力をお願いすることがあります。何卒ご了解くださいますようお願いいたします。</li> <li>・本研修は、他地域への普及を念頭に置いた汎用教材の作成と、幅広い層への自習教材の提供等を目的として、(株)ケアネットによる撮影及びWebストリーミング配信(非独占的利用許諾)を予定しております。そのため、当日場内にて講義風景を撮影させていただきたく、何卒ご了解をいただきたく存じます。不都合がございます場合には、東京大学高齢社会総合研究機構(担当:土屋・櫻井・山川・吉江、電話:04-7136-6676)までご連絡くださいますようお願い申し上げます。</li> </ul>					

# 【会場図】

・会場住所:千葉県柏市柏の葉5-1-5

### 会場へのアクセス

バス	つくばエクスプレス柏の葉キャンパス駅西口(1番のりば)より流山 おおたかの森駅東口行きまたは江戸川台駅東口行き(国立がん研究セ ンター経由)バスにて「国立がんセンター」下車(所要時間約8分~ 15分)
タクシー	柏の葉キャンパス駅西口から約5分
徒歩	柏の葉キャンパス駅西口から約 25 分

### • 会場地図



# 【タイムテーブル(暫定)】

※ 実際には、この2日の研修会の他にオプションで在宅実地研修(訪問診療同行、多職種同行) が予定されています。

1日目: 平成 25年6月8日(土) 14:00~19:00 (開場 13:30)

時刻	タイトル	主な講師	分類	時間	
13:30	開場			_	
14:00	開会挨拶/趣旨説明	秋山 浩保	他	10 分	
14:10	①在宅医療が果たすべき役割	辻 哲夫	講義	30 分	
14:40	<ul><li>②在宅医療を支える多職種の役割と連携について</li><li>・全体像の説明</li><li>・各職種からのプレゼンテーション</li></ul>	柏市	他	45 分	
15:25	③グループ内自己紹介タイム		他	10 分	
15:35	休憩				
15:45	④特区の趣旨と概要について	柏市	講義	15 分	司
16:00	⑤在宅でのリハビリテーションの取り 組み方	堀田富士子	講義	40 分	<b>会</b>
16:40	⑥訪問リハビリテーションの実践につ いて	松井 一人	講義	30 分	織田田
17:10	休憩			10 分	時寿
17:20	⑦リハビリの事例提示 1	飯島譲	講義	10 分	
17:30	⑧リハビリの事例提示 2	原貴	講義	10 分	
17:40	⑨在宅医療を支える医療・介護資源	柏市	講義	15 分	
17:55	⑩グループ作業:医療・介護資源マップ の作成	古田 達之	演習	40 分	
18:35	1日目の質疑応答	_	他	10 分	
19:00	懇談会			90 分	
20:30	(1日目終了)				
	計			265 分	

2 日目:平成 25 年 6 月 9 日(日) 9:00~17:30 (開場 8:30)

時刻	タイトル	主な講師	分類	時間	
9:00	挨拶	長瀬 慈村	他	5分	
9:05	⑪がんの疼痛緩和に必要な知識	川越 正平	講義	40 分	_
9:45	①事例検討:がんの症状緩和と多職種に よる在宅療養支援	石橋 正樹 川越 正平	演習	60 分	司 会 :
10:45	休憩			10 分	桑 野
10:55	⑬在宅ケアにおいて何故 IPW (専門職連 携協働) が必要なのか?	平原 佐斗司	講義	20 分	雄介
11:15	⑭認知症の行動心理徴候(BPSD)の 基本的理解	平原 佐斗司	講義	40 分	
11:55	昼食			50 分	
12:45	⑤事例検討:認知症の行動心理徴候 (BPSD)の基本的理解	平野 清 平原 佐斗司	演習	60 分	
13:45	16在宅医が知っておくべき報酬や制度	川越 正平	講義	20 分	
14:05	休憩			10 分	
14:15	⑪事例検討:在宅医療患者の困難事例	堀田富士子	演習	60 分	
15:15	⑱修了者が語る訪問診療の実際	古田 達之 原 彰夫	講義	20 分	司会
15:35	19目標設定:在宅医療の実践に向けて	_	演習	10 分	金
15:45	⑩目標発表と総括	平野 清	他	40 分	重輝
16:25	アンケート記入	_	他	10 分	<b>万</b> 里
16:35	修了証書授与	金江 清	他	10 分	
16:45	閉会挨拶	金江 清	他	5分	
16:50	集合写真撮影	_	他	5分	
16:55	(終了)	_			
計				405 分	